



豊田プレス工業株式会社



健康経営で目指す、着眼大局

代表取締役社長 加古 浩史 氏
 本社所在地 愛知県豊田市広久手町
 主な事業内容 製造業
 従業員数 59名(男性:52名・女性:7名)
 健康経営優良法人 2021・2022 2連続認定

代表取締役社長 加古 浩史 氏

健康経営優良法人
2022 認定

中小規模

昭和25年の創業以来、プレス加工および溶接組付加工を中心とする自動車部品製造を通じて、自動車産業の発展に微力ではありますが寄付してきました。これからもモノづくりのスペシャリストとしてお客様に信頼と安心をお届けし、人の役に立つ人づくりを行い、当社に関わる全ての方々の幸せを追求します。

幸せの前提は健康であること

きっかけは健診の数値でした。今まで何気なく受けていた健診の数値が気になりだし、自分自身の健康管理について興味をもちました。体調が万全でない、家庭、仕事、経済的に支障がでてきてしまう。会社として従業員みんなが幸せに過ごせるよう健康の手助けをしたい。そんな中、アクサ生命さんより健康経営について知り、身体の健康、ワークエンゲージメント、社会的健康といった内容がまさに思い描いていた考えと合致しました。

創業時より変わらぬ健康づくりと新しい取り組み

毎朝、就業前にラジオ体操を実施しています。体を動かすことによる事故防止や運動不足の改善、従業員間のコミュニケーションにも役立っています。健康意識をたかめるため、健保が提供する健康サポートアプリの推進もしております。歩数や健診結果の改善などの活動実績に応じて金券や商品と交換できるポイントを貯めれるので、楽しみながら健康増進に取り組んでもらえるきっかけになればと思います。



毎朝の日課のラジオ体操。就業前のリフレッシュ。

改めて知った健康課題

健康に関するアンケートを実施し、従業員の喫煙率、生活習慣や健診状況等、多くのことが数字となって浮き彫りになりました。現在の一番の課題は、喫煙率です。半数弱の従業員が、喫煙をしていると答えています。すぐに禁煙というわけにはいかないため、まずは意識改革を第一に、定期的な健康についての情報提供やセミナー実施を継続的に行っていきます。

今後の展望

コロナ禍により、社会が大きく変化しています。変わりゆく時代のなかでも一番大切なのは、『人』です。様々な変化に対応して自ら考え行動する人財を育て、共に達成感を得ることが使命と考えます。そして健康経営の取り組みから、大局的に人生や健康をとらえ、時代の流れや情報を取り入れながら、従業員が安心して仕事を続けられる環境づくりに今後も励んでまいります。



※「健康経営」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

問合せ先・担当者